

初防災チャレンジキャンプ

6月24日(土)新栄小学校で避難所宿泊体験訓練が開催された。町にとって、初の試みとなる今回の訓練は、「避難所生活がいかに不自由であるかを体験すること」を目的に行われ、98人が参加した。

新栄小学校区の自主防災会が主体となり、それぞれが役割分担。電気、ガス、水道等のライフラインが途絶した状況を想定し、避難所を開設、パターションで宿泊スペースの確保を行った。



と防災ラリーを実施。

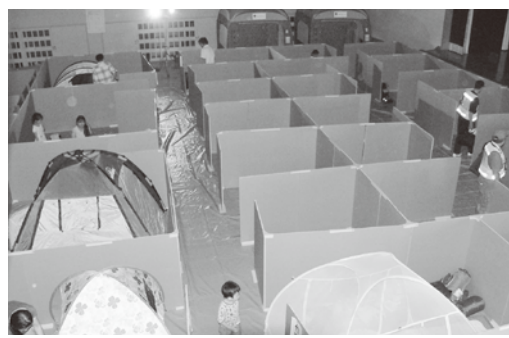
夜は各家族に割り当てられた宿泊スペースで一夜を過ごした。

参加者からは「貴重な体験ができました」「住民同士が協力して避難所運営に関わっていくことが大切であることを実感しました」との感想が聞かれた。



夕食は、ポリ袋で簡単に衛生的に作れるサバイバル飯の作り方を学び、焼き鳥缶と玉子を使った親子丼を調理した。

食後には、大人を対象とした避難所運営ゲーム(HUG)、子どもを対象とした防災ビンゴゲーム



航空フィールドミュージアム構想

国の地方創生交付金により「豊山航空フィールドミュージアム構想」を策定。来町者、町外居住者へのアンケート、旅行者へのヒアリングとアンケートなどによる現状分析と課題整理を踏まえて、観光誘客の構想がまとまった。

詳しくは、町ホームページをご覧ください。



▲建設中のあいち航空ミュージアム

新役員就任

質疑あれこれ

トピックス

一般質問

アンケート

追跡